■下水道事業の概要について

下水道は、市民が健康で文化的な生活をするために必要な都市施設で、生活環境の改善と浸水の防除、公共用水域の水質保全といった地球環境における水環境システムの一つとして大きな役割を果たしています。

湖南市の下水道事業の前身は、旧甲西町で昭和54年度に当初認可を受けて事業に着手し、昭和63年度に供用を開始しました。旧石部町では、昭和60年度に事業に着手、平成4年度に供用開始し、合併後の平成20年度には「琵琶湖流域下水道(湖南中部処理区)関連湖南市公共下水道」として区域を統合し、下水道事業整備を進めてきたところであります。

令和2年度末(令和3年3月31日現在の下水道処理人口普及率は、98.2%で、下水道人口水洗化率は、94.8%となっています。

◇下水の排除方式

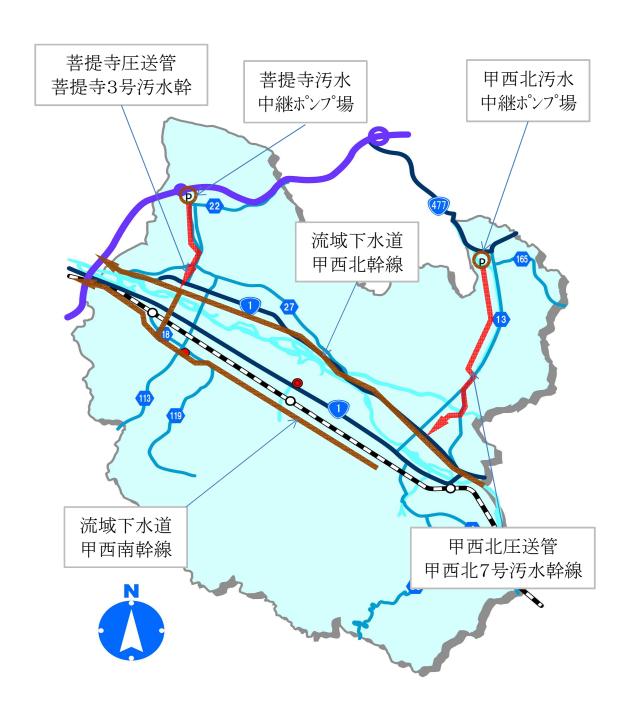
下水(汚水)の排除方式には大別すると2つあり、汚水と雨水を一緒に下水道処理 理場に送る合流式下水道に対して、滋賀県が採用している分流式下水道は、汚水用管 路と雨水用管路を別々に埋設し、汚水は下水処理場へ、雨水は河川等へ直接放流する 方式になります。

◇ 上水道と下水道の関係(水の再利用)

湖南市の水道水の約95%は琵琶湖の水を利用しており、琵琶湖から送られてきた 水を殺菌消毒して水道水として使用し、使用後の汚れた水は下水道管を流れ、草津市 矢橋の帰帆島(大きな公園や遊具のある人工の島)の処理場できれいな水に処理をさ れ、琵琶湖へ放流されています。

湖南中部処理区幹線管渠およびポンプ場図





◇市内の主な下水道施設

(令和2年度末時点)

①汚水管渠

L=311.9km

② マンホールポンプ

N=46箇所

③汚水中継ポンプ場

N=2箇所

④ 雨水管渠

L=2.5km

◇令和3年度下水道事業の事業計画について

1. 全体事業費

415,106千円(前年比△52,613千円)(当初予算額) 下水道施設の新設、改築に係る事業費(維持管理費を除く)

- 全体事業費のうち国庫交付金対象事業費 213,000千円
- 国庫交付金(交付率1/2)
 106,500千円
- 4. 実施予定事業の内訳 (全 11 件)
 - ① 汚水整備(新設、改築)工事 3件
 - ② 雨水対策工事 1 件
 - ③ 測量設計業務委託等 7 件
- 5. 令和2年度末の下水道処理人口普及率 98.2%

(総人口に占める整備済区域内人口の割合)

令和2年度末の下水道水洗化率 94.8%

(処理区域内の人口に対する整備区域内水洗化人口の割合)

令和3年度 下水道事業実施予定

(工事関係)

番号	· 	場所	工事概要	工事期間
	夏見工区管布設工事	夏見	・推進φ250~500 L= 148m ・開削φ200 L=365m	6月~3月
2	石部北工区管布設工事	石部北	・推進φ500 L=10m ・開削φ200 L=343m	7月~3月
3	マンホールポンプ更新工事	三雲	マンホールポンプ。更新 1式	12月~3月
4	石部西地区雨水対策工事	石部西	函渠工 B3000×H1800 L=60m	10月~3月
	工事 計 4件			

令和3年度 下水道事業実施予定

(委託関係)

	委 託 名	場所	委託概要	委託期間
(5)	夏見工区他現場技術業務委託	全域	•現場技術管理 一式	6月~3月
6	石部口工区実施設計業務委託	石部口	•管路詳細設計 L=683m	8月~2月
7	効率的な汚水計画策定業務委託	全域	・事業認可 17.4ha・都市計画決定 1式・事業認可申請 1式	6月~3月
8	下水道施設点検調査業務委託	全域	・管口カメラ調査 N=528箇所・テレビカメラ調査 L=1512m	7月~3月
9	舗装復旧設計業務委託	石部北他	•舗装復旧設計 一式	1月~3月
10	効率的な雨水計画策定業務委託	石部緑台	•事業認可 31.0ha	6月~3月
11)	石部西地区雨水対策工事積算業務委託	石部西	•積算業務 一式	7月~9月
	委託 計 7件			

